

マツダRFエンジン搭載ターボチャージャーで右写真のように、潤滑オイルにゴミが混入し、ジャーナルベアリング及びシャフトに傷が入り、ターボが破損する不具合が多発しています。(RFエンジンで交換されるターボは殆んどが同様不具合です)

**再発を防ぐ為には必ず下記を実施してください。**

エンジンオイルの汚れ具合を確認し、汚れが異常と思われる場合はエンジンを点検し原因の確認をして下さい。

オイルクーラー、フィルターブラケット(下図、#14のチェックボール部分)にゴミ等の詰りが無いか確認下さい。

**エンジンオイル(推奨15W-40)、オイルフィルターは必ず交換して下さい。**

上記原因でターボが破損した場合は保証の対象とはなりません、必ず確認、対処下さい。



シャフトジャーナル部、ベアリングの齧り、異常磨耗

対象車両 SYF6タイタン SKF6ボンゴブローニイ SKF2ボンゴ、バネット  
 対象ターボ品番 RF6C-13-700\* 14411-HA00\* VJ34

